資料６－４

令和３年度市民意識・実態調査「北本市男女共同参画に関する意識・実態調査」
平成２８年度調査から追加又は削除した設問一覧

１　追加した設問

R3 調査番号	質問文	追加理由
F3-2	（F3「あなたのご職業をお答えください。」という質問を踏まえて） 【就業または就学している方にうかがいます。】 あなたの通勤先または通学先はどちらですか。	市内事業所における勤務形態の状況等を抽出するため、基礎情報として把握する。
F3-3	【就業している方にうかがいます。】 あなたのお勤め先では、テレワークを実施していますか。現在のテレワーク利用状況に近いものを選びお答えください。	家庭生活、ワーク・ライフ・バランス及び職業生活の設問の回答について、勤務先におけるテレワークの実施状況ごとの集計分析を行うために、回答者の具体的な状況を把握する。
F3-4	【F3-4、F3-5 は、F3 で「３．パート・アルバイト」「４．派遣社員等」とお答えの方にうかがいます。】 あなたが非正規雇用で働く主な理由は何ですか。	家庭生活、ワーク・ライフ・バランス及び職業生活の設問の回答について、非正規雇用で働く人の理由ごとの集計分析を行うために、当該理由を把握する。
F3-5	あなたは、正規雇用（労働契約の期間の定めがなく、労働時間がフルタイムのもの）で働きたいと思いますか。	家庭生活、ワーク・ライフ・バランス及び職業生活の設問の回答について、勤務の時間又は形態ごとの集計分析を行うために、非正規雇用で勤務している回答者の雇用形態の意向を把握する。
F6	子育て、介護の状況についてお答えください。	平成２８年度調査では子がいる人の末子の年齢等を問うていたが、基本情報として活用していなかったため削除し、代わりに本設問を新設し、家庭生活や職業生活等に関する設問の回答結果とクロス集計を行う基礎情報とする。

R3 調査番号	質問文	追加理由
問 2-1	（「問２　あなたは、「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思いますか。」という質問を踏まえて） 【問２で「１．同感する」と回答した方に】 同感する主な理由を教えてください。	性別による固定的役割分担意識の解消に係る課題や方策等を検討するために、「男は仕事、女は家庭」という考え方への意識について、その理由を把握する。 埼玉県「男女共同参画に関する意識・実態調査」及び内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」でも近年追加された設問である。
問 2-2	（「問２　あなたは、「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思いますか。」という質問を踏まえて） 【問２で「２．同感しない」と回答した方に】 同感しない主な理由を教えてください。	同上
問 6	【現在結婚（事実婚を含む。）している方におうかがいします。】 新型コロナウイルス感染症拡大前（2019 年 12 月）と比べて、家庭生活に関する夫婦間の役割分担はどのように変化しましたか。	新型コロナウイルス感染症蔓延中及び収束後の家庭生活での役割分担に係る課題や改善策等を検討するために、本感染症拡大による家庭における役割分担の変化を把握する。 内閣府「新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」でも同様の設問が設けられている。
問 8	家事、子育て、介護、地域活動への参加などは、現状では女性の割合が高くなっています。 男性と女性がともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。	家庭生活や地域活動における男女共同参画の推進や改善策等について、市民の意見を把握する。 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」でも同様の設問が設けられている。

R3 調査番号	質問文	追加理由
問 13	【就労経験のある方にうかがいます。】 あなたの職場では、次のような慣例や格差等はありますか（ありましたか）。	職場における課題や最善策等をするために、職場での慣例や格差等を把握する。
問 15	行政や企業の管理職や、政治家などの政策・方針を決定する場に占める女性の割合は依然として低い状態です。あなたは、こうした場に女性が進出することについて、どのように思いますか。	政策や方針等を決定する役職又は会議等への女性の就任又は参加について、市民の意識を把握する。
問 17-1	（「問 17　あなたは、必要が生じたら育児休業を取りますか。」という質問を踏まえて） 【問 17 で「１．ぜひ取りたい」「２．どちらかといえば取りたい」とお答えの方にうかがいます。】 あなたは、どのくらいの期間、育児休業を取得すると思いますか。	男性の育児休業等の取得は推進すべき事項として近年位置づけられていることを踏まえ、育児休業の取得を希望する人の具体的な意向を把握する。
問 17-2	【問 17 で「３」「４」「５」とお答えの方にうかがいます。】 育児休業を取りたくない、取ることができないと思う一番の理由は何ですか。	男性の育児休業取得に係る課題と方策等を検討するために、育児休業を取得しない又はできない理由を把握する。
問 19	あなたは、女性が結婚後もしくは出産後、または家族を介護する必要が生じた後も退職せずに働き続けるためには、どのようなことが必要だと思いますか。	女性が働き続けることのできる環境の整備の方策等を検討するために、女性が働き続けるために必要だと市民が考える事項を把握する。
問 21	あなたは、配偶者等からの暴力について相談できる窓口を知っていますか。	ＤＶに関する相談窓口の啓発方法等を検討するため、各窓口の認知度を把握する。

R3 調査番号	質問文	追加理由
問 22-1	（「問 22　あなたはこれまでに、配偶者や恋人など親密な関係にある異性 から、暴力等の行為をされたことはありますか。また、経験がある方は、そうした行為を受けた時期についてもお答えください。」という質問を踏まえて） 【問 22 で１つでも「１、２度あった」または「何度もあった」とお答えの方にうかがいます。】 あなたは、これまでに、その相手の行為によって、命の危険を感じたことはありますか。	配偶者等から受けた暴力の程度を把握する。
問 22-2	あなたは、その相手の行為を受けたとき、どうしましたか。	配偶者等から暴力を受けた後に、配偶者等との関係を終了させたか否かを把握する。
問 24	災害が発生した場合の対応には、自主防災会や自治会による協力が不可欠です。あなたのお住まいの地区の自主防災会等についておうかがいします。 （１）あなたのお住まいの地区の自主防災会または自治会には、女性の役員がいますか。 （２）あなたのお住まいの地区の自主防災会または自治会では、女性の意見が反映されていると思いますか。	防災対策、避難所対応及び被災地域での活動における男女共同参画が重要事項として近年位置づけられていることを踏まえ、章と設問を新設する。 避難所や被災地域での活動等において、男女それぞれの権利を守ったり、男女それぞれが責務を果たしたりするには、自主防災会または自治会の意思決定に男女が共に関わることが必要であるため、現在、災害対応等において意思決定や指導的責務に関わることの少ない女性の状況について市民の認識を把握する。

R3 調査番号	質問文	追加理由
問 25	性のあり方などについて、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。	性の多様性の尊重の推進は重要事項として近年位置づけられており、男女共同参画の施策においてもその観点の導入が進められていることを踏まえ、今章と設問を新設する。 性の多様性への認識に係る課題等を検討するために、市民の意識又は意見を把握する。
問 26	あなたはＬＧＢＴＱ等の性的少数者に対する差別的な言動を、次の場所で見聞きしたことがありますか。	同上
問 27	あなたはＬＧＢＴＱ等の性的少数者に対する理解の促進や支援にはどのようなものが必要であると思いますか。	同上
問 29	北本市では市民編集協力員と職員が一緒に取材・編集 を行う男女共同参画情報紙「シンフォニー」を年１回発行しています。あなたは、掲載する内容としてどのようなものを希望されますか。	毎年１回発行している男女共同参画情報紙の今後の企画等の参考とするために、市民の意見を把握する。

２　削除した設問

H28 調査番号	質問文	削除理由
問 3	今後、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるために最も重要と思うことは何ですか。	回答の選択肢はすべて重要な内容であり、そのうちもっとも重要だと思うことを問うことは特に有用でないため削除する。
問 10	あなたの生活では、ワーク・ライフ・バランスはどの程度実現されていますか。	令和３年度調査票案の問 9（2）により把握できるため削除する。
問 11	あなたは日頃、ワーク・ライフ・バランスのために努力していますか。	特に有用な設問ではないため削除する。
問 18	あなた、もしくはあなたの周りで両親など家族の介護を理由に仕事を辞めたことがある方はいますか。	令和３年度調査票案の問 14 により、女性が働き続けるための課題や方策等は把握できるため、具体的な個別事例を聞く本設問は削除する。
問 18-1	どのようにして介護をしながら、仕事を継続できていますか、または継続できましたか。	同上
問 18-2	どのような理由から仕事を辞めましたか。	同上
問 19	あなたは、管理職に昇進することについてどのようなイメージを持っていますか。	特に有用な設問ではないため削除する。
問 21	あなたは、女性の活躍推進の取り組みに関する情報のうち、どの情報が特に必要になると感じますか。	回答の選択肢はすべて重要な内容であり、そのうち特に必要になると感じることを問うことは特に有用でないため削除する。
問 26	配偶者等からの暴力を防ぐため、どのような取り組みが最も重要だと思いますか。	回答の選択肢はすべて重要な内容であり、そのうちもっとも重要だと思うことを問うことは特に有用でないため削除する。

H28 調査番号	質問文	削除理由
Ｆ3-2	あなたが、パート、アルバイト、派遣社員、契約社員、嘱託員、内職のいずれかの働き方を選んでいる理由は何ですか。	平成２８年度調査では基本情報として活用しておらず、令和３年度調査においても特に有用な設問とならないため削除する。
Ｆ3-3	あなたが収入を得る仕事をしていない理由はなんですか。	同上
Ｆ3-4	あなたは今後、収入を得る仕事につきたいと思いますか。	同上
Ｆ5-1	あなたの世帯の一番下のお子さんは現在次のどれにあたりますか。	平成２８年度調査では基本情報として活用しておらず、令和３年度調査においても特に有用な設問とならないため削除する。 令和３年度調査では、調査票案Ｆ6により、子育て中又は介護中であるか否かを問うこととする。